

## 北方町西部の名所旧跡巡り

スタート地点北保健センター 一宮市木曽川町黒田字中沼南ノ切27番地

(夏夏):名鉄名古屋本線「黒田駅」・JR東海道本線「木曽川駅」下車

## コースと見どころ



かつて、この付近には倉庫が建ち並び、輸送には馬が活 躍しました。そうした馬の供養のために祀られました。



稲沢で美濃路から分かれ、宝江の渡しを経て岐阜に 至る街道が岐阜街道で、鮎鮨街道ともいわれました。



高橋源左衛門は関ヶ原の戦いの際、広瀬嘉右衛門と東 軍の木曽川越えを助け、岐阜城攻めにも加勢しました。



街道筋の道標。「右 津島起、左 名古屋」と案 内したもので、「文政12年」の銘があります。



尾張藩主は笠松への渡船を官道とし、代々の 高橋・広瀬の両家が渡しを守りました。



明治44年、後の大正天皇が特別騎兵演習をご 覧になり、これを記念して建てられた碑です。

